

<対策のポイント>

中南米5カ国（ブラジル、アルゼンチン、パラグアイ、ボリビア、ペルー）の日系農業者等の若手世代の育成や日本の地方企業との農業ビジネス創出により、**日本と中南米の農業・食産業分野の連携・交流の強化や、我が国の食産業の中南米進出等への貢献を図ります。**

<政策目標>

- 研修修了者の8割以上が、5年以内に日系農業関係者のリーダー又はリーダー候補生となる。
- セミナーやビジネスマッチングに参加した研修修了者や中南米の企業から5者（社）以上が、事業終了後5年以内に日本の地方企業のパートナーとなる。

<事業の内容>

<事業イメージ>

1. 中南米の日系農業者等との連携交流

- ① 日系農業者団体に加え、**同団体に属さない日系農業者や日系の食産業関係者を交えた連携強化会議を開催し、組織間の連携を強化します。**
- ② 連携強化会議に併せて、若手農業者等を対象にした交流会議を開催します。

2. 次世代リーダーとなる若手農業者等の育成

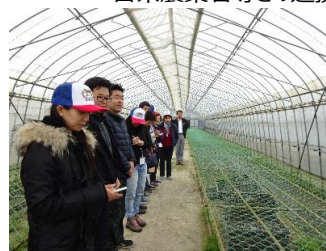
- ① **若手農業者等や日系農協の女性農業者を対象に、日本に招へいして高付加価値化や6次産業化等について座学と実習を通じた研修を実施します。**
- ② **日本人専門家を中南米に派遣し栽培技術等について研修を実施するとともに、中南米における農業先進地等の視察を実施します。**

3. 日本の地方企業とのビジネス創出

- ① 中南米の県人会と繋がり深い都道府県との連携の下、**研修で招へいした若手農業者等と地方公共団体や企業とのマッチングを実施します。**
- ② 日本の地方企業を中南米へ派遣しビジネスセミナーを開催します。



日系農業者等との連携交流（連携強化会議）



日本招へい研修
（ハウス栽培）



専門家派遣研修
（有機栽培用の土壌作り）



ビジネス創出事業（ビジネスセミナー後の商談）

<事業の流れ>

